

留学報告書

記入日: 2015年3月20日



所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科ドイツ文学専攻		
留学先国	ドイツ		
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: フリードリヒ・シラー・イエナ大学 現地言語: Friedrich-Schiller-Universität Jena		
留学期間	2014年4月～2015年2月		
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)		
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)		
留学先での所属学部等	Deutsch als Fremdsprache		
帰国年月日	2015年3月2日		
明治大学卒業予定年	2016年3月		
留学先大学について			
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	1学期: 4月上旬～7月上旬 2学期: 10月上旬～2月上旬		
学生数			
創立年	1558年		
留学費用項目	現地通貨 (Euro)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	2000	20万円	
食費	2000	20万円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	1000	10万円	形態:
渡航旅費	2000	20万円	
雑費	3000	30万円	
合計		100万円	

渡航関連

渡航経路: : Narita → Frankfurt / Frankfurt → Narita

渡航費用

チケットの種類 _____

往路 _____

復路 _____

合計 _____

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 _____)

3)住居を探した方法:

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

古い寮でしたが、トイレとシャワーが別になっていて、気を遣わなくて良かったかなと思います。立地も良く、近くにスーパーが3軒ありました。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

日本人が多かったので、人から情報をもらうことができました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

知人から色々聞きました。かなり安全な町です。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

契約すると寮のインターネットが使える。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを使って下ろしていました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にないと思います。文房具は断然日本製のものがいいと思います。

進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
42単位	<input checked="" type="checkbox"/> 24単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Deutsche Gegenwartssprache	
科目設置学部・研究科	Deutsch als Fremdsprache
履修期間	前期、後期
単位数	8
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Katja Huster Regina Werner Dr. Wolf-Drink Skiba Marie Hempel
授業内容	教科書に沿って授業が進みます。 授業内での発言が求められます。
試験・課題など	ほぼ毎回宿題が出される 期末に試験
感想を自由記入	日本では受けたことのない授業だったので楽しかったです。日常にあるテーマについてクラスメートと一緒に考えて、発言するような授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Akademisches Arbeiten			
科目設置学部・研究科			
履修期間	半期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Antje Hasegawa		
授業内容	プレゼンを期末に行う。 ドイツ語で文献を読み、ドイツ語で発表することを目的とした授業。		
試験・課題など	プレゼンテーション それをまとめたレポート		
感想を自由記入	頑張りましたが先生に嫌われていたのか、成績があまりよくなかったことに納得がいきませんでした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Deutsche Gegenwartsliteratur			
科目設置学部・研究科			
履修期間	半期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Anna Korneva		
授業内容	文学作品を読み、意見を述べたり、絵を描いて表現したりグループワークで意見をまとめてレポートを書いたり、パワーポイントを使って説明したりした。		
試験・課題など	Interpretation を期末に書きました。時々宿題も出ました。		
感想を自由記入	先生は無愛想でしたが、授業はとても興味深かったです。 自分と違う意見が聞けたりしてとても充実していました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Grammatik der Deutschen			
科目設置学部・研究科			
履修期間	前期、後期		
単位数	8		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Dagmar Boettcher Barbara Bruehl		
授業内容	文法を学びました。		
試験・課題など	後期の授業ではほぼ毎回一ページの作文が宿題でした。		
感想を自由記入	後期に入っていきなりレベルが上がり、ついていくのに必死でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Deutsch als Fremdsprache Basiskurs	
科目設置学部・研究科	Sprachenzentrum
履修期間	前期、後期
単位数	8
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Antje Hasegawa Uliana Voelz
授業内容	教科書に沿っての授業 先生にあてられて答える。
試験・課題など	期末に口頭と筆記の試験がある
感想を自由記入	いつものメンバーと違うクラスメートと一緒に勉強したので、この授業の中でお友達がたくさんできました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Korrektive Phonetik	
科目設置学部・研究科	
履修期間	半期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Andine Frick
授業内容	発音の練習、発音に関する基礎用語
試験・課題など	期末に口頭の試験がありました。
感想を自由記入	授業の始まりにはいつもストレッチしました。あと体を使うゲームもしました。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	ドイツ文学史専攻の編入試験を受ける
4月～7月	入学し、ドイツ文学を学ぶ
8月～9月	留学したいと漠然と思う
10月～12月	留学するための試験を受ける
2014年 1月～3月	留学するための準備をする サークルで忙しく、あまり勉強しなかったことをすごく後悔しています。
4月～7月	前からいた日本人と仲良くして情報収集しました。 色々な人に助けをもらいながら、徐々に生活に慣れていきました。
8月～9月	ドイツを旅行する
10月～12月	新学期が始まり一つ上のクラスに入る
2015年 1月～3月	帰国の手続きを始める 同級生が帰国前にゲーティンステイテュートなどの試験を受ける
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	もともとドイツ語を話したいと思っていたのと、日本にいるより上達するのではないかと考えて留学したいと思っていました。机に向かい勉強することも大事だと思いますが、ドイツで色々な人と会って積極的にドイツ語に触れたいと思っていました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	海外でも通用するドイツ語の試験を受けておくことはとても重要だと感じました。ドイツでは、ドイツ語を学ぶ留学生はレベルで分けられるので、留学前に自分が今どのくらいできるのかを知っておくこともとても大事だと思います。私はパソコンを最初持っていかなかったのが、とても苦労しました。日本からドイツにパソコンは送れないので、持っていくことをお勧めします。
この留学先を選んだ理由	取得している単位が少なかったため、比較的単位を認定してもらいやすいイェーナにしました。明治大学とも交流関係が長く、多くの先輩方がここで留学を経験されていたので、安心して留学できると考えました。大学町なので治安も悪くないと聞いていたことも理由の一つです。
大学・学生の雰囲気	町自体は小さいのですが、たくさん留学生がいて活気があります。自然に囲まれているので、休みの日には友達と散歩や山登りなどもしました。物足りないと言う友達もいましたが、人が優しいので外国人としてはとても住みやすかったです。真面目な学生が多い印象を受けました。
寮の雰囲気	私の住んでいた寮は古めだったのですが、友達の寮は新しく綺麗でした。大体の寮がMithbewohnerと一緒に住む寮なので、仲が良くない人は大変そうでした。ある程度我慢は必要かなと思います。
交友関係	他の日本の大学から留学している人もいて、前々から日本人とドイツ人のコミュニティが出来ているので、そこに行けば難なくドイツ人と友達になれます。クラスではドイツ人以外の人とたくさんお友達になることができました。案外、言葉は100%通じなくても分かり合える人はたくさんいるんだなと思いました。最初から決めつけるのではなくて、色々な人と関わるととても楽しいと思います。
困ったこと、大変だったこと	パソコンを持っていかなかったため、寮にインターネット環境がなく、連絡するのにいちいち大学まで行き、Wi-Fiを拾うしかなかったのがとても大変でした。パソコンを日本からドイツに送ることは無理らしく、知人の家族が旅行中にドイツにくるということだったのでパソコンを持ってきてもらいました。
学習内容・勉強について	積極性はとても大事だと身に染みて感じました。自分が好きなドイツ語で、自分が留学したいと思っていたので、途中で折れることなく頑張りました。また周りの人にたくさん助けてもらったことも、自分が留学を達成できた大きな理由です。日本語の参考書をもっと持っていけばよかったと思っています。
課題・試験について	後期に入ると宿題の量と難易度が上がり、ついていくのに必死でした。心が折れそうになりましたが、一番前に座るなどして引っこまないようにしました。
大学外の活動について	大学のオーケストラに入ろうと思いましたが、勉強だけで精一杯だったので諦めました。
留学を志す人へ	辛いこともあります。毎日刺激的なことが待っていて、この経験は何ものにも代えがたいものになると思います。勉強だけでなく、そこで知り合った人たちもかけがえのない私の宝物です。色々な人の意見を参考にし、色々な人に頼って、自分の目標を達成してください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中							
	授業	授業	授業		タンデム		
午後	授業		授業	授業	タンデム		
			授業	授業			
夕刻		授業		授業			
夜		タンデム					